



焼きものの里から
高品質の素焼きを全国へ。

有限会社ニシトウ



有限会社ニシトウ

長崎県東彼杵郡波佐見町小樽郷759-1
TEL/0956-85-4411
FAX/0956-85-4973
HP/http://www.nishitou.co.jp/
MAIL/info@nishitou.co.jp

代表取締役/木下勇
設立/2000年8月1日
資本金/3,000,000円
業種/窯業・土石製品製造業
従業員数/14名



伊万里焼、有田焼、波佐見焼の素焼き生地販売を行っている。素焼きの製造、保管までを手掛けている会社は全国でも数社。取引先は素焼きの工程を減らすことができる上、在庫を最小限まで節減することが可能である。また顧客の要望を実現する技術力も高く、生地の品質が安定していることも強み。取引先件数は窯元をはじめ500社程度あり、大量生産はもちろん1個からでも注文を受けていることから、全国に顧客を持つ。

事業のテーマ

最新の自動成型機導入による生産プロセスの効率化・高度化事業

事業のきっかけ

20年以上前から旧来の自動成型機で陶磁器生地の生産を行っており、大量生産での低価格の製品製造は可能であるが、古い機械のため寸法精度を求める製品や薄い肉厚の陶磁器製品には向いておらず、客先から求められる多品種小ロット生産や多様なデザインを具現化することが困難であった。また熟練工の高齢化により、技術継承の問題も解決が急務であった。

事業内容・成果

今回導入したのは「NCローラー成型機」。これまでは新規成型品の型替え調整作業は作業員が目視で目盛りを見ながらネジで調整していたが、新機械は

データを入力するだけで可能になった。再型替えに関しても、以前は記録を参考にしながら手作業で行っていたのが、過去のデータを読み込むだけでできるようになった。どちらの作業も時間がかかる上、熟練の技術が必要であったので、時間短縮と技術継承の問題を一気に解決できた。

最も良かったことは、これまで出来なかった薄い肉厚の商品の成型が可能になったこと。ニーズが多い薄い肉厚の商品を大量に受注できるようになったことは大きな成果であると同時に、他社との差別化ができた。

今後の展望

陶土、生地作り、波佐見焼の窯元を自社で行う聖栄陶器(有)とM&Aを実現。設備が充実するほか、新工場の建設も予定。今後は倍の生産量が見込めることから、より大口の受注を獲得していきたい。

ものづくり補助金活用

生地精度

1/200mm
▶ **1/100mm**

生地精度が2倍に向上し、薄い肉厚の製品ができるようになった。

時間あたりの製造数

200個
▶ **300個**

50%アップし、大量生産が可能になった。